

**厚生労働省 令和6年度 介護現場の生産性向上に関する普及加速化事業一式  
生産性向上の取組の普及・拡大に向けた介護事業所向けセミナー  
(ビギナーセミナー) 開催要綱**

**1. 趣旨**

介護業界においては、中長期的に人材不足が不安視される状況の中でも、介護の質を向上させ、同時に介護現場の働く環境を向上させなければなりません。

そのために、厚生労働省は介護現場における生産性向上に向けた取組を推奨しています。例えば、介護スタッフの役割分担や手順の見直し、記録や事務的作業の合理化、介護ロボットやICT(通信/PC等やアプリ/システム)を活用した介護業務オペレーションの改善です。また、それぞれの介護サービス事業所が、こうした取組を進めようとする際の手引きとなるように、厚生労働省では、各種ガイドライン/事例集/検討に利用できるツールを提供しています。

本ビギナーセミナーは、厚生労働省による生産性向上に関する取組の普及啓発の一環として、これから生産性向上の取組を進めていこうとされている介護サービス事業所の経営者、マネージャー、スタッフをはじめとする皆様を対象に、どのように介護現場の生産性向上に取り組んでいくべきか、その考え方や手順の基本を学んでいただきます。

**2. 開催概要**

開催期間	2024年7月4日～2024年8月1日
開催地域	全国の都道府県を対象に東西2地域に分け、各地域3回、計6回開催いたします ※開催地域の詳細は「3. 開催日時」をご覧ください  東日本地域 全3回 西日本地域 全3回
開催方法	オンライン開催(Zoom)
対象者	<p><b>【対象者】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>介護事業所「経営層」及び「従業者」</b></li> <li>・ <b>自治体(生産性向上に係る関係部署の方)</b></li> <li>・ <b>生産性向上総合相談センター、介護ロボットプラットフォーム事業相談窓口</b></li> <li>・ <b>関係団体 等</b></li> </ul> <p>(特に参加をおすすめしたい方)</p> <p>介護事業所において</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>これから生産性向上の取組をはじめようと考えている方</b></li> <li>・ <b>既に生産性向上の取組を行っているものの、うまく進んでいない方や、さらに取組を推進したい方</b></li> </ul> <p>※ <b>事業所内の受講者同士の目線を合わせ、生産性向上の取組の合意形成を図りやすくするために、<u>経営層と従事者ともにご参加いただくことを推奨</u>いたします。</b></p> <p>※ <b>介護事業所のサービス種別は問いません</b></p> <p>※ <b>過去の「生産性向上の取組に関する介護事業所向けビギナーセミナー」に参加した方も、ご参加いただけます</b></p> <p>※ <b>介護事業所以外の方(自治体、生産性向上総合相談センター、介護ロボットプラットフォーム事業相談窓口、関係団体等)におかれましても、積極的にご参加ください</b></p>

	<p>&lt;想定する対象者について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 経営層:事業所にて生産性向上の取組の実施や、取組に必要な対応の意思決定ができる方</li> <li>➤ 従事者:現場の生産性向上の取組を中心となって実行・推進する方(現場のミドル層等)</li> </ul> <p>(経営者層と従事者の例) 施設長と介護主任、管理者とリーダー・生活相談員 等</p>
受講事業所の 到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 生産性向上の取組の意義や基本的な考え方を理解できること</li> <li>• 取組手順(課題の見える化、実行計画の作成を含む)の具体的手法を理解できること</li> <li>• 他事業所の取組を参考にすることで、自分たちの取組のヒントとしてもらうこと</li> <li>• 生産性向上の取組に関心を持ち、改善活動をやってみようという動機を持つことができること</li> </ul>
定員	各回上限 4,500 人程度
費用	無料
申込方法 申込期限	<p>「3. 開催日時・申込」をご覧ください。</p> <p>※ 期日までにお申込みができない場合は、事務局までご相談ください。</p>
セミナー当日 参加方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 【Zoom】での開催を予定しています。</li> <li>• 申込者には、後日、参加申込みフォームにご記入のメールアドレス宛に、招待 URL をお送りします。</li> <li>• ご自身の参加するセミナーの開催時刻の 10 分前になりましたら、招待 URL をクリックしてご参加ください。招待 URL はセミナー開催時刻の 30 分前よりご入室可能です。</li> <li>• インターネットに接続可能な PC、タブレットでご参加ください。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 参加者には後日実施する「事後アンケート」にご回答いただきます。詳細は、参加申込後にご案内いたします。</li> <li>• 後日、本セミナーの続編である「フォローアップセミナー」の開催を予定しておりますので、別途参加者の皆様へご案内させていただきます。</li> <li>• 本セミナーに関し、ご不明点がある方は下記【お問合せ窓口】までご連絡ください。また、下記【FAQ】へ、よくあるご質問への回答を掲載しておりますのでご参照ください。</li> </ul>
FAQ	<p>&lt;資料・開催案内&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>Q ビギナーセミナーの開催案内はいつ頃届くのでしょうか</b> A 開催2日前までに事前にメールによるご案内をお送りいたします。届いていない場合は、大変恐れ入りますが、メールよりお問い合わせください。</li> <li>• <b>Q ビギナーセミナーの資料を受講前にもらうことはできますか</b> A 開催2日前までにセミナーの開催案内と併せて資料をお送りいたします。</li> <li>• <b>Q 復習用にセミナーの動画を共有してもらえますか</b> A セミナー後に、動画配信を予定しております。個人情報保護のため、一部の動画は非公開とする場合がございますのでご了承ください。</li> </ul> <p>&lt;申込&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>Q 申込をしたいが、セミナーのホームページや申込フォームへアクセスできません</b></li> </ul>

	<p><b>A</b> お使いのシステムのアクセス制限により、インターネット回線が利用できない可能性がございます。個人のインターネット回線等を利用してお申込みください。</p>
<p>お問合せ窓口 (事務局)</p>	<p>株式会社エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所 ライフバリュークリエイション ユニット          担当: 相良、金尾、池永          TEL: 03-6261-7534 (平日10:00~17:00) ※13:00-14:00を除く          E-mail: <a href="mailto:kaigoseisansei-seminar@nttdata-strategy.com">kaigoseisansei-seminar@nttdata-strategy.com</a>          (所属先、お名前、連絡先、ご要件をご記載ください)</p> <p>※可能な限り、メールによるお問い合わせのご協力をお願い申し上げます</p>

### 3. 開催日時・申込

- ・全日とも、【Zoom】によるオンラインにて、開催予定です。
- ・原則、自事業所・法人の所在地域の開催回にお申込みください。ただし、日程のご都合が合わない場合等は、所在地域以外の地域での開催回にもお申込み可能です。

地域	開催回	開催日時	申込期限
西日本	第1回	2024年7月4日(木) 13:00-15:00	2024年6月28日(金) 17:00
	第2回	2024年7月17日(水) 13:00-15:00	2024年7月11日(木) 17:00
	第3回	2024年7月30日(火) 13:00-15:00	2024年7月25日(木) 17:00
東日本	第1回	2024年7月11日(木) 13:00-15:00	2024年7月5日(金) 17:00
	第2回	2024年7月24日(水) 13:00-15:00	2024年7月18日(木) 17:00
	第3回	2024年8月1日(木) 13:00-15:00	2024年7月26日(金) 17:00

詳細は、公式ホームページをご覧ください。

・URL: <https://www.nttdata-strategy.com/newsrelease/event/seisanseiseminar2024/>

・二次元バーコード



#### 申込方法

以下の「参加申込みフォーム」よりお申込みください。

「参加お申し込みフォーム」

・URL: <https://forms.gle/cZAFHzdfmQ5bYWb78>

・二次元バーコード



- ※ 原則、自事業所が所在する地域での開催回にお申込みください。
- ※ 自事業所が所在する地域での開催回に参加できない場合は、その他の地域での開催回へのお申込みも可能です。
- ※ 参加申込みフォームの送信ができない場合は、下記【お問合せ窓口】までご連絡ください。
- ※ Web 申込フォームまたは公式ホームページへのアクセスが難しい場合は、URL を Web ブラウザのアドレスバーにコピー＆ペーストを行うことでアクセスできる可能性があります。または二次元バーコードを読み取りください。

#### 4. プログラム

	時間	内容
開会	13:00-13:05 (5分)	開会挨拶
第一部 講義	13:05-13:55 (50分)	<p>介護現場の生産性向上における厚生労働省の取組等について (15分)</p> <p>厚生労働省</p> <p>「介護サービスの生産性向上の基本と取組のポイント」 ～介護経営としての業務改善の考え方と今日からできること～(35分)</p> <p>株式会社 TRAPE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>介護現場を取り巻く社会的背景と生産性向上の取組の必要性</li> <li>令和6年度介護報酬改定と生産性向上の取組について</li> <li>業務改善の考え方</li> <li>業務改善に向けた改善活動の標準的なステップ</li> <li>介護経営をとりまく環境及び介護経営に求められるもの</li> </ul>
第二部 発表・意見 交換	13:55-14:25 (30分)	<p>「介護現場の生産性向上の取組発表」</p> <p>&lt;介護事業所による発表&gt; (1事業所 20分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>取組内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>業務改善に取り組む体制づくり</li> <li>課題の見える化、課題と打ち手の言語化、実行計画の作成</li> <li>テクノロジー導入等の具体的取組</li> </ul> </li> <li>取組の成果</li> <li>業務改善を進める上での苦労と工夫したこと・気付き</li> <li>参加者へのメッセージ 他</li> </ul> <p>&lt;発表事業所・ファシリテーターの意見交換・まとめ&gt; (約10分)</p> <p>(ファシリテーター)</p> <p>株式会社 TRAPE 代表取締役 鎌田大啓 氏</p> <p>※ 取組発表は、各開催回で異なる介護事業所にご登壇いただく予定です。また、後日、全開催回の動画配信を行います(発表内容によっては、個人情報や踏まえ、一部の内容を公開制限する場合がございます。ご了承ください)</p>
第三部 講義	14:25-14:55 (30分)	<p>「課題の見える化と実行計画の作成方法」</p> <p>株式会社 NTT データ経営研究所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>因果関係図の作成と課題や打ち手の言語化の方法について</li> <li>実行計画の作成について</li> </ul>
事務連絡 閉会	14:55-15:00 (5分)	事務連絡 閉会挨拶

## <講師紹介>

株式会社 TRAPE(トラピ) 代表取締役/CEO/CWD 鎌田大啓(かまた ともひろ)氏

大阪大学 医学部保健学科 医学系研究科 招聘教員

### ○プロフィール

- 介護現場の可能性をデザインすることができていない現状に対して強い危機感と使命感を覚え、2015年に株式会社 TRAPE を設立。well-being 溢れた介護事業所を創出するために、「生産性向上」「働きがい向上」「リーダー育成」の3つを一度に実現することができる生産性向上伴走支援サービス「Sociwell(ソソウエル)」を展開している。また2017年の黎明期より日本の介護サービスにおける生産性向上の取り組み、介護事業所向け生産性向上ガイドライン作成などにも深く関わる。厚生労働省プラットフォーム事業において全国1/3のロボット相談窓口における業務アドバイザー、複数のワンストップ窓口の業務アドバイザーを務めている。
- 平成28年度 厚労省「介護サービス事業における生産性向上に向けた調査事業」作業部会委員
- 平成30年度 厚労省「介護サービス事業における生産性向上に資するガイドライン作成事業」検討委員会委員(株式会社 TRAPE として西日本エリアの介護事業所に対する現場介入実施、その成果をガイドラインに反映)
- 令和元年度 厚労省「介護施設等における生産性向上に資するパイロット事業」熊本県でのパイロット事業一式を受託し、ガイドラインの改定版作成に携わる
- 平成30年度・令和元年度 厚労省老健事業「ケアマネジメントの公正中立性を確保するための取組や質に関する指標のあり方に関する調査研究事業」作業部会委員
- 平成30年度・令和元年度 厚労省老健事業「先進国における高齢者の介護予防に資する自助又は互助も含めたサービスの仕組みに関する調査研究事業」委員
- 令和元年度 厚労省老健事業「地域ケア会議に関する総合的なあり方検討のための調査研究事業」作業部会委員
- 令和2年度 厚労省老健事業「介護現場における持続的な生産性向上の取組を支援する調査研究事業」調査検討委員会 委員
- 令和3年度 厚労省老健事業「介護現場(在宅系サービス)における持続的な生産性向上の取組を支援・拡大する調査研究事業一式」における調査検討委員会 委員
- 令和3年度 厚労省老健事業「介護予防・日常生活支援総合事業等の実施プロセスに関する調査研究事業」委員会 委員
- 令和4年度 厚労省「地域づくり加速化事業」委員会委員 兼 伴走的支援アドバイザー
- 令和4年度 厚労省「介護現場における生産性向上」における各種委員会 委員
- 令和5年度 厚労省「介護事業所におけるデータ連携による生産性向上に関する調査研究」委員会 委員
- 令和5年度 厚労省「介護事業者の経営状況と生産性向上の影響の分析に関する調査研究事業」調査検討委員会 委員
- 令和6年度 厚労省「介護現場の生産性向上に関する普及加速化事業一式」(「介護サービス事業における生産性向上に資するガイドライン」の改訂など) 検討委員
- 令和6年度 厚労省「介護現場の生産性向上に向けた介護ロボット等の開発・実証・普及広報のプラットフォーム事業」作業部会委員 など他多数